



あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、新春を健やかにお迎えのこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルスの影響により、ここ数年間は多くのイベント等が中止を余儀なくされたため、市民の皆様には大変な我慢をお願いしてまいりました。改めまして、ご理解・ご協力をいただきましたことを深く感謝を申し上げます。また、医療従事者をはじめ、新型コロナウイルスとの闘いの最前線でご尽力いただいている皆様に対し、心から敬意と感謝の意を表します。

そのような中、皆様のおかげで、市制施行85周年を迎えた昨年は、感染症対策を施すことで様々な記念イベントを開催することができました。多くの方がイベントを楽しまれている姿を拝見し、まちや人がにぎやかに活動し始めたことを非常に喜ばしく思います。今年はさらにまちに活気があふれ、皆様の笑顔に触れる機会が増えることを楽しみにしています。

さて、2023年は、第九回はんだ山車まつりと新美南吉生誕110年記念事業が開催されます。

10月に開催されるはんだ山車まつりのテーマは「慶」です。山車組、市民、経済界、行政が一つとなって、来場者全員と一緒に、慶びを分かち合える素晴らしいまつりとなるよう、開催に向け準備を進めてまいります。

新美南吉生誕110年記念事業では、年間を通じて20を超えるイベントを企画しております。改めて新美南吉の業績を全国に向けて顕彰し、市民の皆様にごふるさとの作家としての誇りと愛着を持っていただきたく存じます。

一方、市政においては、私が就任してから取り組み始めたことをさらに加速して動かす1年にしていきたいと思っております。特に、市長公約に掲げました市の重要課題である「中心市街地活性化」と「6次産業化を通じた農業者支援」の2つの分野においては、12月1日に、それぞれ専門知識を有する民間人材を採用し、これまでになかった新たな取り組みがスタートいたしました。

新たな取り組み故に、リスクがゼロではありませんが、リスク以上に大きな成果を得られるように両名と共に市職員一丸となり、「挑戦」を合言葉に取り組んでまいります。市民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

令和5年が半田市の発展と、新たな歴史への第一歩となりますよう、市民の皆様にご誇れるような一年にしたいと思っております。

最後に、市民の皆様にとりまして、幸多き一年となりますようお祈り申し上げます。